

## 国際建設マネ ジメント学ぶ

カンボジア工科  
大で寄付講座  
大成ロテック

大成ロテックは、10月30日から11月2日にかけて、カンボジア工科大学で寄付講座「国際建設マネジメント」を実施した。今年2月に同大学と締結した覚書に基づく第1回目の寄付講座となる。



同講座は、カンボジアへの日本の建設技術移転を目的としたもので、同社顧問で東京都市大学の客員教授である草柳俊二教授が土木、建築を学ぶ5年生の学生、約100人に対して行った。

開講初日、会社概要と舗装技術の紹介を行った同社の田崎信一国際支社長Ⅱ写真Ⅱは、冒頭の挨拶で「この講座を通じて、建設技術とともに、マネジメントの重要性を学んでもらいたい。また、コミュニケーションも重要なツールである」と述べた。

今後3回、同大学で講座を実施する予定。